

いしかわの若手農家が研究活動を発表

中能登農林総合事務所 農業振興部



開会式



プロジェクト発表

当事務所では、時代に即応できる幅広い優秀な農業の担い手の育成を図るため、農業青年15名が組織する七尾鹿島農業青年協議会（以下「協議会」という）のグループ活動を支援しています。

これまで協議会では、消費者との交流会の開催や地産地消の推進等のプロジェクト活動を行っており、平成23年1月19日から20日にかけて和倉温泉と七尾市田鶴浜体育館で開催された第17回石川県農業青年大会では、地元開催ということで協議会が大会の運営を担当しました。

この大会では、これまでより内容を一層充実した大会とするよう、年度当初から定期的に会合を重ねて準備にあたり、その中で、農業青年が主体的に地元企業に対して広告掲載と大会のPRのお願いに回るなど、新たな取組を行いました。この結果、地元企業3社の協力が得られ、大会の経費削減とともに、農業青年の取組に対する理解が深まりました。

大会には、石川県内から35歳以下の若手農家が77名参加し、石川県内の若手農家の活動の中で、日頃取り組んだ研究・活動等の成果を発表するプロジェクト発表、これからの農業に対する考え方を発表する意見発表が行われ、活発に意見が交換されました。

プロジェクト発表では小松能美地区農業青年グループの「農業のイメージ改革」、意見発表では加賀農業青年グループの桶谷さんの「大切なこと」が最優秀賞に選出され、本年11月に石川県で開催予定の北陸ブロック農業青年会議に石川県代表として出場することになりました。

当事務所では、今後とも次代の農業を担う若手農家の研究・活動がより充実したものとなるよう農業青年協議会の取組を支援していきます。

問い合わせ先：中能登農林総合事務所農業振興部（0767-52-5522）